

Media advisory

February 16, 2021

## 新登場 マクラーレン・アルトゥーラ、2月17日午前9時1分(日本時間)にマクラーレン Formula 1 ドライバー、ダニエル・リカルドによる走行でグローバルデビュー

マクラーレン所属の F1 ドライバーとして新しく加入したダニエル・リカルド。シーズンを控えて多忙なスケジュールをこなしています。チームメイトのランド・ノリスと共にマクラーレンファミリーの一員となった彼が乗りこなすのはレーシングカーのみならず、今回は新登場となるハイパフォーマンス・ハイブリッドスーパーカー、マクラーレン・アルトゥーラを試乗しました。

2月17日(水) 日本時間 午前9時1分(グリニッジ標準時間午前0時1分)に行われます、アルトゥーラのグローバルデビューに先駆けて、ダニエルがアルトゥーラで走行するシーンをお届けします。グローバルデビューの発表は、イギリスウォーキングに位置するマクラーレン本社にて開催され、その様子はストーリーミング配信されます。配信は下記のリンクからご覧いただけます。

<http://cars.mclaren.com/jp-ja/artura/event>

マクラーレン・オートモーティブについて：

マクラーレン・オートモーティブは、ラグジュアリーかつハイパフォーマンスなスーパーカーを製造しています。自動車は全て、英国サリー州ウォーキングのマクラーレン・プロダクション・センター(MPC)において、手作業で組み立てられています。2010年に設立され、現在はマクラーレン・グループ最大の企業です。

GT、スーパーカー、モータースポーツおよび究極(アルティメット)のモデルで構成されている、マクラーレン・オートモーティブの製品ポートフォリオは、世界中の32以上のマーケットの85以上の正規販売店にて販売されています。

マクラーレンはパイオニアとして絶えず限界に挑戦しています。1981年、マクラーレンは、McLaren MP4/1を通じて、軽量かつ強固なカーボン・ファイバー製モノコックシャシーを初めて Formula 1 に導入しました。

1993年には、ロードカーの McLaren F1 を設計・製造。以来、製造する車両全てにカーボン・ファイバー・シャシーが採用されています。また、アルティメットシリーズのモデルとして、マクラーレンは、ハイブリッド・ハイパーカーである McLaren P1™ を業界に先がけて投入しました。



ashurst

DELL  
Technologies



PIRELLI

RICHARD MILLE

TUMI

2018年のグッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードにて、12億ポンドを研究開発に投入し、2025年までに18のニューモデルを導入するという、新しいビジネスプラン「Track25」を発表いたしました。

2018年、マクラーレン・オートモーティブは5,000万ポンドを新規投資し、イングランド北部のシェフィールド地域に、マクラーレン・コンポジット・テクノロジー・センターを開設しました。この施設では、軽量のマクラーレン・カーの核となる、次世代の「タブ」が製造されることになっています。

2019年にマクラーレンは、600LT Spider、新しいGT、ならびにサーキット専用のSenna GTRを投入し、620RとMcLaren Elvaを発表しました。

イノベティブなスポーツカーとスーパーカーシリーズを開発、設計および製造するために、マクラーレン・オートモーティブは、専門的な知識と技術をもつ世界トップレベルの企業と提携しています。アクゾノーベル、アシャースト、ワンプラス、デル・テクノロジーズ、ピレリ、リシャル・ミル、トゥミが主なパートナー企業です。

マクラーレン・グループについて：

マクラーレン・グループは、ラグジュアリーなオートモーティブとテクノロジーにおける世界的リーダーであり、マクラーレン・オートモーティブ、マクラーレン・レーシングおよびマクラーレン・アプライドという3つのビジネスで構成されています。

オフィシャルウェブサイト：<https://cars.mclaren.com/jp-ja/>

オフィシャルフェイスブック：<https://www.facebook.com/mclarenautomotivejpn/>

オフィシャルインスタグラム：<https://www.instagram.com/mclarenautojapan/>

マクラーレン・オートモーティブアジア 日本支社 オフィシャルユーチューブ：  
[こちらをクリックください](#)

マクラーレン・オートモーティブ広報事務局

担当：小川 / 山内（コスモ・コミュニケーションズ / コミュニオン）

Phone: 03-5468-5278 / Email: [jp.press@mclaren.com](mailto:jp.press@mclaren.com)

根岸 美穂子（マクラーレン・オートモーティブ）

Phone: 03-6675-4313 / Email: [mihoko.negishi@mclaren.com](mailto:mihoko.negishi@mclaren.com)